

皇室守護一途に

田中 正実（昭和35年入学）

この度、春の叙勲（平成二十六年五月十二日）に、はからずもグランドアーク半蔵門で警察庁主催による勲章伝達式で、古屋国家公安委員長から直接「瑞宝双光章」を授与される榮譽に浴し、引続き皇居春秋の間において、天皇陛下の御会釈を賜りました。これも永明高から茅野高に校名変更初代入校生として、旧校舎で基礎力を学び、卒業後、皇宮警察本部で四十二年間奉職し、この間、皇居御所、御用邸の警備、主として皇族の側近護衛と本部で

通信指令業務を勇往邁進してまいりました。特に平成二十六年六月八日薨去された、桂宮殿下担当として御創立、御病気で倒れられて御入院、リハビリ、御公務の側近護衛を十年余り遂行する事が出来その御褒美が頂けたと思っております。六月三日桂宮家に叙勲の受章御礼記帳にお伺い御報告を致しました。一週間後に、桂宮様が薨去され驚きと悲しみに沈みました。御生前に御報告出来て良かったと思っております。薨去後、宮邸に弔問記帳に伺った日に、宮家の宮務官から喪儀の一連儀式の司祭を遣って下さいとの依頼を受け、最後の御奉公と思ってお受けし、一年間の儀式を執り行っております。公

務員として、地道に国のため、皇室のために精進し、社会の一翼を担う事が出来ました事は感謝に耐えません。学生の皆様もこれからそれぞれの道を選択して、この道を選んで良かったと、悔いを残さない人生を歩んでいただきたい、と希望します。



卒業生は今!!

プロゴルファー

工藤 潤（平成9年入学）



2003年当時21才、ゴルフを始める研修生のアシスタントプロとして静岡県豊岡国際CCへプロを志し入社、野口裕樹夫氏、三嶽公治氏、二人の師の元、臥薪嘗胆の3年間。2006年24才の折JGT0ツアーライセンス取得、同時にアジアツアーに挑戦の為、単身渡馬来、ジョホールバ

ルを拠点に試合と練習に明け暮れる日々。マレーシアのPGAライセンス取得、日本のチャレンジツアー、アジアツアー、マレーシアツアーに参戦3年間、日本に帰国し長野県茅野を拠点に日本とアジアの上位の試合をめざし活動中です。今年2014年3月からシーズンインしチャレンジ

ツアー、レギュラーツアーマンデー、各オープン競技等に参戦し8月行われた諏訪湖CCの長野県オープンに出場させて頂きました。8月後半から日本ランキングを決めるクオリファイイングトーナメント（QT）の2ndステージを通過し11月に行われる3rdQTに出場します。3rdQTを通過し来年はレギュラーツアーでプレーをお見せできる様がんばりますので応援とご協力お願い致します。また、みなさまのお力をお借りし、長野県のゴルフを一層盛り上げていきたいと思っております。

